

## 令和2年度第1回産業衛生技術部会拡大幹事会 議事録(案)

日時: 令和2年6月19日(金)10:00~12:00

場所: (新型コロナウイルス感染防止対策のため, WebEXにてオンライン開催)

出席者: 相澤和幸, 飯田裕貴子, 池田和博, 伊藤昭好, 圓藤陽子, 大藪貴子, 落合孝則, 加藤隆康, 上島通浩, 齊藤宏之, 田口豊郁, 竹内靖人, 田畑正司, 津田洋子, 中原浩彦, 中村 修, 中村憲司, 橋本晴男, 浜井盟子, 原邦夫, 保利一, 宮内博幸, 森本寛訓, 山野優子 (敬称略, 五十音順)

### 議題

1. 第93回学会(旭川)の現地開催中止, Web 開催について
  2. 第30回全国協議会(鹿児島, 2020/11/20~22)について
  3. 第94回学会(松本, 2021/5/19~21)について
  4. 会計報告ならびに予算について
  5. 技術部会組織について
  6. 表彰委員会より
  7. 広報委員会より
  8. その他
- 
1. 第93回学会(旭川)の現地開催中止, Web 開催について  
以下の報告, 討議が行われた。
    - ・ 産業衛生技術シンポジウム(熱中症)の加部先生, 増田先生(望月先生), 柳田先生, 仲吉先生の4名はWebで発表済。
    - ・ 専門研修会(遠隔管理)は, 赤川先生, 笠井先生の2名がWeb発表済。西尾先生, 宮内先生は誌上発表された。
    - ・ Web発表された方への謝礼は直接手渡す方針とする。
    - ・ 専門発表会の西尾先生はWeb発表されていないが, 学会準備にサポートいただいたため, 図書券やQUOカードを渡すこととする。
    - ・ 会計等の事務的事項は, 本会終了後に確認する。
    - ・ 近く行われる4部会長会合で, 総会は必ずしも開催しなくても良いことを合意する予定。
  2. 第30回全国協議会(鹿児島, 2020/11/20~22)について  
以下の報告, 討議が行われた。
    - ・ 学会は現地開催中止とし, 11/20~30のWeb開催とすることが6/15にアナウンスされた。
    - ・ 産業衛生技術シンポジウム, 専門研修会, 協議会主催行事の企画内容が紹介された。(詳細は, 拡大幹事会資料参照)
    - ・ Zoomで発表風景を録画して掲載することを検討する。旭川の学会で, PowerPointに音声を組み込んだ発表もあり, 良かったため, 学会事務局から指針が出てから, 効果的な発表方法を企画委員会で検討を進める。
  3. 第94回学会(松本, 2021/5/19~21)について
    - ・ 企画案について紹介され, 今後企画を詰めていくことで了解された。
    - ・ 専門研修会では, COVID-19に関連して, 換気シミュレーター報告と, 換気についての専門家講義。
    - ・ 産業衛生技術シンポジウムは, 医療と産業衛生両面で議論することを提案。
    - ・ 温熱研究会では, マスク着用で熱中症リスクがあるのか, 討論を予定。
  4. 会計報告ならびに予算について
    - ・ 中村会計担当から, 令和元年度の収支報告がされた。
    - ・ 加藤監査役からすべて会計処理が適切に処理されていたことが報告された。
    - ・ 会計報告について承認がされた。
    - ・ 監査役から以下の意見が紹介

- ・ 余った予算について意見交換がなされたが、具体的な決定事項はなし。
5. 技術部会組織について
- ・ 野原副部長について、仕事が安全衛生分野から離れており、電話やメールでの連絡が取りにくい状況が続いていることから、副部長、事務局長ならびに関東技術部会長の業務を休止されることになったことが報告された。
  - ・ 技術部会としては、副部長として山野先生、事務局長として齊藤先生が担当されることになった。
  - ・ 関東地方会技術部会としては、今期中は野原部会長の代行として副部長の山野先生が会長代行として業務されることになった。
  - ・ 関東地方会技術部会は、学会の技術部会とは別組織ではあるが、支援を行うことにした。
6. 表彰委員会より
- ・ 本年度は、浜松ホトニクスの中野先生と、帝京大学の津田先生に、表彰を行った。
  - ・ 来年度の奨励賞の人選をお願いしたい。
7. 広報委員会より
- ・ 産衛学会 Web ページを更新した。
  - ・ 部会員宛一斉メールのアドレス更新が不完全な状態となっており、エラーメールが多発し、連絡用として活用することが困難となっている。
  - ・ 学会の名簿を技術部会で転用できるか、学会事務局に検討を依頼中。
  - ・ メールでの連絡には無理があると思われるため、例えば SNS の活用など、今後の検討課題とする。
8. その他
- 1) COVID-19 シミュレーター(技術部会 Web サイトに公開済み)
    - ・ シミュレーター開発においては、多くの方の意見を踏まえて慎重に進めて公開に至った。現在、外部から引き合いも来ており、世の中で有効に使用されている。
  - 2) 生涯教育委員会への技術部会委員
    - ・ 竹内靖人氏(中災防大阪)の任期(6 年)満了に伴い、中原浩彦氏を生涯教育委員会に推薦することが報告された。
  - 3) 海外学会との連携活動
    - ・ 日本産業衛生学会の国際連携プログラムに ANOH(アジア産業衛生ネットワーク)に対して募集を掛け、応募したフィリピンの 1 名が表彰され、受賞の連絡を行ったことが法臆された。
  - 4) 大臣賞
    - ・ 厚生労働省から、本年度、保利先生と土屋先生の 2 名が受賞されたことが紹介された。学会 HP にも掲載されている。
  - 5) 本年度の選挙
    - 以下の意見が出た。
    - ・ 70 歳定年を迎えると代議員になれないので、若手も立候補してほしい。
    - ・ 組織的に対応を考える必要があるので、10 月の代議員選挙に向けて各地方会で検討してほしい。

以上。